

W202 ホワイト・ウインカー交換記

不覚にも愛車W202の右側のウインカーを割ってしまい、正規ディーラーに新品ウインカーの価格を問い合わせると1コ1万4000円以上とのこと。

Poohさんから教えていただいたヤフオク出品中の中古品を競り落とすことができ、幸いにも入手することができた。

1. 競り落としたW202の純正中古ホワイト・ウインカー



2. ウィンカーのはずし方

はずし方がわからなかったので、ネットで検索してみたがズバリ解説したものにヒットしない。そこで手探りの状態での作業となった。まず、ボンネットを開け内部の構造を調べるためデジカメで内側から両サイドを撮影した（下の写真）

向かって左側のウィンカー（進行方向、右側）



向かって右側のウインカー（進行方向左側）・・・今回、交換する箇所



大型のクリップが見える。他にネジらしきものは見えない。
このクリップを握るってみると、はずれそうな感触が伝わってきた。
そこで、少し強めに握り、若干、左右に揺らしながら、思いきって押してみたらスポッと外れた。



次に、ウインカーからケーブルを外す作業になる。単にソケットから引っ張れば外れるという構造になっていない。観察してみると蓋状のキャップがついている。このキャップの外し方は両サイドのツメを広げ気味にすると外れる。そして蓋を開けた後、ゆっくり引っ張るとケーブルとウインカーが離れる。

キャップを外した状態のもの



次に、入手したウインカーを取り付ける。

取り付け方は簡単だ。黒いキャップを外した状態で、2つのピン(+ と -)を指し込み、最後にキャップの蓋をはめる。しっかりキャップの蓋のツメが止まっているかどうか要確認。

ケーブルとウインカーをつなげた状態。



今度は、このウインカーをボディーに押し込むことになるが、単に押しただけでははまらない。単に押しただけの状態の例。ヘッド・ライトとウインカーの間に隙間があることが目視できる。



そこでウインカーと同じ目線で注意深く見てみるとウインカー側にオス、ヘッド・ライト側にメスの指し込み口が見える。ここにウインカーのオス状のフックを指し込み、カチンと音がするまで押し込む。カチンという音は、それほど大きな音ではない。



押し込んだ状態

ヘッド・ライトとウインカーの間に隙間がないことを確認。



押し込んだ状態



< 取り付け時の工夫 >

- ・ 交換した経験者の方々の話では、走行時にウインカーが外れるリスクがあるとのこと。
- ・ そこで、ウインカーと内側車体をワイヤーでつなぐなどの工夫をした方が良いとのこと。
- ・ ウインカー側に電動ドリルで小さな穴を開け、針金などを通し、車体につなぐと良い。

交換日：平成 19 年 6 月 9 日

報告：Hamakaze